
2004 年度 事業報告書

特定非営利活動法人
アントレプレナーシ
ップ開発センター

〒600-8815
京都市下京区中堂寺栗田町 93
TEL:075-315-9103
FAX:075-315-9134

事業概要

1 事業の成果

設立趣旨に則り、基本活動をベースに、公的組織・企業などと協力・連携しながら、当初の予定どおりの活動をほぼ実施することができ、学校現場にアントレプレナー教員の普及・促進に努めることができた。

収支については、会費収入や補助金が当初予定どおりには集まらなかった部分があったが、委託事業などにより、支障のない形でセンター運営ができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	受益対象者の範囲及び人数
1. 自主事業				
バーチャル・カンパニー	ネットを使った企業経営教育プログラムの学校への導入支援	随時	センター又は各学校現場	受講者 1,141 名
教材普及 アントレの木、 夢ナビゲーション	経済産業省委託開発教材の学校への導入支援	随時	センター又は各学校現場	生徒数 1,800 名
トレードフェア 2004 京都	企業経営教育プログラム参加生徒の発表会の企画・実施	平成 16 年 11 月 13 日	京都市勧業館みやこめッセ	小・中・高校・大学、 企業人、保護者、教職員など約 600 名
HP による広報	HP などに当センターの活動状況を随時報告	随時	HP	不特定多数
指導者研修・講演等	起業家教育普及のための指導者研修会	随時	京都リサーチパーク/ひと・まち交流館京都等	教員約 500 名
海外先進事例研究調査	フィンランドのアントレ教育について、国家戦略や教育手法の視察	9 月 12 日～ 19 日	フィンランド	20 名（現地研修参加者含む）
産官学交流 「京都 EDOS」会	教育の在り方に問題意識を持つ人々が集い、人づくり・まちづくりに積極的に関わっていくための研究・交流会。	平成 16 年 5 月 14 日、 8 月 6 日、 12 月 3 日、 平成 17 年 3 月 6 日	ひと・まち交流館 京都、キャンパス プラザ京都	107 名
2. 起業家教育普及事業				
Global Enterprise Challenge	青少年の科学技術の関心を高めるために課題解決に挑戦する国際イベント	平成 16 年 11 月 17 日	同志社国際中・高等学校	生徒 8 名 教員約 8 名
おみやげコンテスト	小学生とその保護者対象の商品開発体験講座	平成 16 年 11 月 28 日	京都市立白川小学校	受講者 29 名
講師派遣	起業家の学校への派遣	随時	高等学校・大学	派遣講師約 30 名 受講生約 1000 名
コンサルティング事業	学校を改革したい指導者や行政の人へのアドバイス	随時	センターまたは電話にて	不特定多数
3. 受託事業				
中国経済産業局創業意識喚起活動事業	岡山県倉敷地域の小中学校でのアントレ教育の導入支援・研修会・発表会の開催	平成 16 年 4 月～ 平成 17 年 2 月	倉敷市立琴浦南小学校、倉敷市立連島中学校 琴浦高等学校	生徒 235 名 教員約 100 名 一般約 50 名

			岡山ピュアリテイまきび	
京都府 起業家人材発掘育成支援事業	バーチャル・カンパニーを活用した授業運営支援	平成16年4月～ 平成17年2月	京都府内5高校	生徒298名 教員13名
起業家育成講座 KCCI創業塾	地域活性化を目的とした、行政の起業家教育講座の企画・運営の受託業務	平成16年 5月29日～ 7月3日	神戸市産業振興センター	受講生40名
京都府 若年者就業支援講座	求職中の主に若年層女性を対象のプロジェクト型能力開発講座	平成16年12月 6日～17日の6日間	京都リサーチパーク	受講生12名
大学との共同プロジェクト	小学生向けアントレ教育のWeb教材開発			今後普及予定

(2)その他事業なし

活動内容

■□研究・受託事業

●KCCI（神戸商工会議所）創業塾

日程：平成16年5月29日（土）～平成16年7月3日（土）

今年は、お酒をテーマに新しいビジネスを考えました。

実際に創業する前にシミュレーションすることで、起業や会社運営に関わる問題が明確になったと好評でした。さて、今年はこの受講者の中から何名起業する方が出るのか、楽しみです。



受講生による新ビジネスの
プレゼンテーション



沢の鶴株式会社顧問・経営管理室長
長江晴夫様よりご講評いただきました

●大分県教育センター主催「平成16年度夢プロジェクト農・工に係る教員セミナー」

日時：平成16年7月6日（火）10:40～16:00

工業・農業高校の先生方を対象に教材「夢ナビゲーション」を使ったアントレ教育のワークショップを実施しました。参加された先生方は、アントレプレナー教育について前向きにとらえてくださったようです。



チームディスカッション



農村の活性化に取り組んだチームの発表

●平成16年度中国経済産業局創業意識喚起活動事業

「僕達のミッション～自分の住みたい夢ある街～倉敷編」

倉敷市立琴浦南小学校と倉敷市立連島中学校にて、アントレ教育の導入支援を行いました。

◆教員研修会

日時：平成16年7月20日（火）13:30～17:00

場所：岡山県立琴浦高等学校



岡山県早期起業家教育研究会会長高橋様



京都市立福西小学校 松本先生



京都市立修学院中学校 秦先生



皆さん、熱心に参加していただきました。

◆成果発表会－地域人材の育成について－

日時：平成 17 年 2 月 21(月) 13:00～16:30

場所：ピュアリティまきび

昨年の春から岡山と倉敷の両地域で実施していた平成 16 年度中国経済産業局創業意識喚起活動事業の成果発表会が終了しました。当センターが支援していた倉敷市立琴浦南小学校（高齢者のための商品開発）と倉敷市立連島中学校（身近にある課題解決をテーマにした商品の提案）の 2 校も、地元企業の方々の支援のもと、素晴らしい成果を見せてくれました。



倉敷市立倉敷南小学校

食事栄養測定機を開発した「調理おたすけ社」



倉敷市立連島中学校

快適天国を開発した「Safety No1 社」

●大阪府千早赤阪村教育委員会主催「バーチャル・カンパニー」研修会

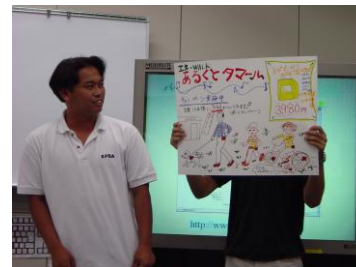
日時：平成 16 年 7 月 26 日（月）

場所：千早赤阪村立赤坂小学校

バーチャル・カンパニーを使って、環境に優しいエコグッズ開発に挑戦！



アイデアを議論



さすが、先生！素晴らしいプレゼンでした

●やりたい仕事は創りだせ！「夢の実現」攻略セミナー

日時：平成 16 年 12 月 6(月)、8(水)、10(金)、13(月)、15(水)、17(金) 9:30～16:00

対象：概ね 30 歳くらいまでの求職活動中の方

平成 16 年度京都府「NPO 就業支援活動推進委託事業」として、求職活動中の主に若年層の女性を対象にした 6 日間のプロジェクト型能力開発講座を開催しました。講座終了後、希望者は各自が希望する分野でのインターンシップを行いました。



ビジネスアイデアをプレゼンする受講生

●京都府プラットフォーム事業 平成 16 年度起業家人材発掘育成支援事業

京都府内の 5 高等学校を対象に、仮想企業経営の教育プログラム「バーチャル・カンパニー」を活用した授業運営の支援を行いました。



支援企業の方への事業計画の説明
京都府立工業高等学校



トレードフェアでのブースの様子
京都府立峰山高等学校



最終発表会
京都府立亀岡高等学校

●京都教育大学（高乗研究室）との共同プロジェクト

科学研究費補助金事業「起業家をモデルとした創造性と社会性を伸ばす社会体験型教材の開発」にて、小学生の Web 教材を開発。2005 年度には、複数校にて研究実践をおこないます。



■□アントレプレナー教育普及事業

1) 海外先進事例研究調査

●国際協力基金補助金事業「フィンランドの国家戦略と教育手法から学ぶ」ツアー

日時：平成 16 年 9 月 12 日（日）～19 日（日）

主催：フィンランド地方行政協会、Seinajoki 中等学校

特定非営利活動法人アントレプレナーシップ開発センター

後援：フィンランド大使館

フィンランドのアントレプレナー教育について、文部科学省、教育委員会、経済団体、実際に取り組んでいる学校を訪問した後、現地の教員の方々と一緒にワークショップに参加しました。



ユバスキュラ（Jyvaskyla）の Voionmaan 中学校



フィンランドの先生方と合同研修会



ワークショップのあとは、皆で家庭科の時間。共同で料理して、お食事！素晴らしい思い出になりました。

2) イベント

●バーチャル・カンパニー トレードフェア 2004Kyoto

日時：平成 16 年 11 月 13 日（土）9:30～16:00

場所：京都市勧業館みやこめッセ

後援：文部科学省、近畿経済産業局、京都府、京都市、京都府教育庁、京都市教育委員会、
京都商工会議所、青少年と科学の会（京都経済同友会、京都工業会、京都発明協会）

日ごろ学校の授業で仮想企業（バーチャル・カンパニー）を運営し、インターネット上での
開発商品の販売を通して交流をしている小学生から大学生が集まり、それぞれに趣向をこらした
ブース展示やプレゼンテーションを行い、これまでの取り組み成果を発表しました。

今年で4回目となるこのイベントには、15校から37社のバーチャル・カンパニーが出展し、
参加生徒や教員、来場者（保護者、教育関係者、マスコミなど）を含む約600名が参加しました。



自分たちの開発商品をアピール



工夫を凝らしたプレゼン



進々堂の続木社長様からお客様に喜ばれる商品開発について講演していただきました。

●Global Enterprise Challenge：君の創造力を試せ

日時：平成 16 年 11 月 17 日（水）20:00～18 日（木）20:00（24 時間イベント）

場所：同志社国際中・高等学校

Global Enterprise Challenge は青少年の科学技術への関心を高める目的で、スコットランドの行政機関のひとつである Career Scotland が主催する 18 歳以下の青少年が参加する国際イベントです。毎年、NASA（アメリカ航空宇宙局）の宇宙飛行士から技術課題（ミッション）が出され、参加チームは 24 時間以内にその課題を解決する方法を考え、2 ページのビジネスプランを提出すると同時に、解決策となるプロトタイプの商品をつくり、それを提示してプレゼンしなければなりません。審査は、NASA の宇宙飛行士や科学者、ビジネス界のプロによって行われます。

このイベントでは、科学技術の知識だけでなく、ビジネス知識、創造性、コミュニケーション能力などの総合力と、もちろん、アントレプレナーシップが試されるものです。



チャレンジに取り組む生徒達



修了書を手に“お疲れ様でした！”

今年も、15 カ国、1 ナショナルチーム（国籍ミックスのチーム）が参加し、日本は当センターが窓口となり、同志社国際高等学校の 3 年 8 名が挑戦しました。今年のミッションは、博物館で、8～12 歳の子供が科学的な興味を持つための展示を企画するというものでした。同志社国際高等学校は、優勝こそ逃がしましたが、審査員から高い評価を受け、入賞チームとは別途、コメントが寄せられました。

● **こどもチーム VS おとなチーム「おみやげコンテスト」**

日時：平成 16 年 11 月 28 日(日)13:00～16:30

場所：京都市立白川小学校（旧 粟田小学校）

協賛：特定非営利活動法人 CANVAS 協力：京都市立白川小学校

こどもと大人がグループにわかれて新しい京みやげを考え、粘土などで試作品を作りました。また、考えたおみやげ紹介のための簡単なホームページを作成し、他の参加者や講師の前でプレゼンテーションを行いました。



人気のおみやげについてのお話
古澤仙壽堂の古澤社長様



粘土で試作品作りに挑戦！



みんなの前でプレゼンテーション

3) **指導者研修会**

● **総合的な学習の時間のヒント「身近なテーマで育てる一生きる力」**

日時：平成 16 年 5 月 22 日（土）13:30～16:30

場所：京都教育大学教育学部附属京都中学校 コンピュータ室

<プログラム>

13:30-14:10 実践事例報告 京都市立白川小学校 教諭 山口 昌則

14:15-16:30 体験ワークショップ「環境にやさしいエコグッズを開発しよう！」



生徒の取組を紹介する山口先生



商品開発に知恵を出す先生方



さー発表です！

環境問題を解決するエコグッズ開発に取り組みました。先生方、知恵を絞りました！

● **「社会貢献型新ビジネスの創出に挑戦！」**

やりたいことを実現するための企画力をつけませんか？

日時：平成 16 年 6 月 26 日（土）13:30～16:30

場所：ひと・まち交流館京都

対象：中学校・高校教員

<プログラム>

13:40-14:30 「産業廃棄物を新規素材とした新製品の開発」

株式会社製品開発研究所 代表取締役 八木 弥五郎

14:30-15:00 実践事例報告

大阪市立扇町総合高等学校 教諭 池田 明

15:10-16:30 ワークショップ「環境にやさしいビジネスの企画に挑戦！」



貝から猫砂が！八木氏が紹介



廃棄物を利用した商品開発に挑戦！



「アントレの木」の授業の紹介：池田先生

●バーチャル・カンパニー体験ワークショップ

社会の課題を解決する新しい商品を企画し、ネット上で電子商取引を行う中で、ビジネス知識や職業観を育てる仮想企業経営プログラム「バーチャル・カンパニー」の体験ワークショップ

◆ ビジネス実践の総合力を磨く授業とは

日時：平成 16 年 8 月 24 日（火） 10:00～17:00

場所：京都府立すばる高校

◆ 問題解決力を伸ばすプロジェクト学習をやってみよう

日時：平成 16 年 10 月 22 日（金） 13:30～15:30

場所：京都リサーチパーク 4 号館「Co-semi（コウゼミ）」

◆ キャリア教育、どう実践するの？

日時：平成 17 年 2 月 18 日（金） 14:00～16:00

場所：京都リサーチパーク 4 号館「Co-semi（コウゼミ）」

■ □産官学交流「京都 EDOS（えーどす）」会

●産官学交流「京都 EDOS」会（第 2 回）

日時：平成 16 年 5 月 14 日（金） 18:30～21:00

場所：ひと・まち交流館京都

<プログラム>

18:30 「環境教育って何？ーエネルギー教育のアプローチから学ぼう」

講師：京都教育大学 教育学部 教授 岡本正志

19:30 「社会的ニーズが要求する企業努力ー環境に優しい製品とは？」

講師：(株) 島津製作所 環境ソリューション事業推進室 主任 小林清人



海外の事例を紹介する岡本先生



島津の小林さんからはエコ教育グッズがプレゼントされました。皆でワーク！



海外での環境教育の取り組みや、環境に優しい製品づくりや製造過程に努力する企業の様子などについてのご講演を聴いた後、(株) 島津製作所のエコクラブが作成した双六で環境問題について、ワインを片手に学習しました。環境問題もアントレ精神がなければ解決できません！

●設立一周年記念パーティー&産官学交流「京都 EDOS」会（第3回）

日時：平成16年8月6日（金）18:45～20:45

場所：キャンパスプラザ京都 ホール

8月6日に当センター設立1周年記念パーティーを産官学交流会「京都 EDOS」会と兼ねて、開催いたしました。当日は、株式会社堀場製作所取締役会長の堀場雅夫様よりお祝いの言葉を頂戴した後、フィンランドでアントレプレナーシップ教育の上級講師を務めておられる Dr. Tarja Römer-Paakkanen（タルヤ・ロメル・パーッカネン）氏に「ファミリービジネスにおける起業家精神～高齢社会フィンランドの2010年像～」と題して、フィンランドにおける起業家教育についてご講演いただきました。また、多くの方々にパーティーに御出席いただき、設立一周年をお祝いしていただきました。



祝辞をくださる堀場会長



Dr.Romer-Paakkanen さんの講演

●産官学交流「京都 EDOS」会（第4回）

～福祉教育にもアントレの視点を～ “ファッションから見るバリアフリー”

日時：平成16年12月3日（金）18:30～21:00

場所：ひと・まち交流館京都

<プログラム>

18:30 「バリアフリーのファッション」

講師：同志社女子大学 生活科学部 猿田 佳那子

19:20 「女性の美とともに：その歴史とたゆまぬ努力」

講師：株式会社ワコール 法務部知的財産担当顧問 白岩 則信
お客様センター啓発担当 福原 佐紀子

20:10 軽食をつまんでネットワーキング



猿田先生：子供にも作れるバリアフリーの試作品を見せながら。



白岩様：ワコールの商品開発の歴史が次々と

●産官学交流「京都 EDOS」会（第5回）

「京都ブランドを生かした商品作り」

日時：平成17年3月6日（金）18:30～21:00

場所：ひと・まち交流館京都

<プログラム>

18:30 「手ぬぐい雑貨たちの誕生秘話」

講師：株式会社エイラクヤ 代表取締役 細辻 聡和（第十四代 細辻 伊兵衛）

19:30 「京都観光・おみやげミニワークショップ」

講師：京都市産業観光局 観光部長 山内 秀頭

20:00 軽食をつまんでネットワーキング



(株) エイラクヤ 細辻様



京都市産業観光局 山内様



懇親会では高校を卒業したばかりの生徒さんから授業で取り組んだ地域振興プロジェクトの説明がありました

■ □ 自主事業

● バーチャル・カンパニー

生徒が地元企業の協力を得ながら、仮想企業の社員として、問題解決型の新商品やサービスを開発し、電子商取引を行う教育プログラム。2004年度には小学校から大学までの24校と社会人の起業支援講座2コースの1,000名以上が参加し、約90社の仮想企業を設立、ネット上の仮想市場(バーチャル・モール)に出店しました。11月にはトレードフェアで対面販売も体験しました。

<2004年度参加校：24校>

京都市立白川小学校
京都市立福西小学校
京都教育大学附属京都小学校
倉敷市立琴浦南小学校
京都市立小野郷中学校
京都府立工業高等学校
京都府立峰山高等学校
滋賀県立大津商業高等学校
学校法人呉武田学園呉港高等学校
専修大学玉名高等学校
徳島県立徳島商業高等学校
三重県立上野商業高等学校

京都市立修学院中学
京都府立綾部高等学校東分校
京都府立大江高等学校
京都府立亀岡高等学校
京都府立京都すばる高等学校
三重県立名張高等学校
ECC コンピュータ専門学校
大阪信愛女学院短期大学
共愛学園前橋国際大学
近畿大学
帝塚山大学
同志社女子大学

● 教材活用校

<アントレの木：13校>

追手門学院大手前中学校
京都教育大学附属京都中学校
京都市立修学院中学校
倉敷市立連島中学校
墨田区立竪川中学校
宗像市立河東中学校
松山市立久米中学校

神奈川県立弥栄西高等学校
名古屋市立名古屋商業高等学校
北海道熊石高等学校
ECC コンピュータ専門学校
ECC 国際外語専門学校
太成学院大学

<夢ナビゲーション：11校>

追手門学院大手前中学校
墨田区立竪川中学校
大阪市立住吉商業高等学校
京都府立亀岡高等学校
京都府立京都すばる高等学校
佐賀北高等学校

佐賀商業高等学校
兵庫県立西脇高等学校
宮城県立鹿島台商業高等学校
専門学校ビジネスカレッジ京都
太成学院大学

■□プレスリリース

当センターが支援している学校の取り組みが新聞で紹介されました。

※記事の内容は、当センターHP の下記のページからご覧ください。

<http://www.entreplanet.org/frames/Fpress2.html>

- * お年寄り向けの和洋菓子を試作 伏見区の京都すばる高 (2004年6月16日 京都新聞)
- * 商品開発って面白い 亀岡高 企画練り市民に調査 (2004年6月25日 京都新聞)
- * 教師らがビジネス企画書に挑戦 学校での起業家教育めざし (2004年6月26日 京都新聞)
- * 起業家教育理解を 琴浦高 教員ら対象に研修会 (2004年7月21日 山陰新聞)
- * ウェーブ関西 大学が動く 新カリキュラム⑦「文理融合」導入相次ぐ [同志社女子大学] (2004年7月26日 日経新聞)
- * 小中学校で起業家教育 近畿経済団体、導入後押し 地元の経営者研究／特産品開発 [京都市立福西小学校] (2004年10月22日 日経新聞)
- * 北山杉間伐材で木工作品手作り 小野郷中生、売上は義援金に (2004年11月9日 京都新聞)
- * 未来の起業家目指せ 左京でフェア、児童ら商品アピール (2004年11月13日 京都新聞)
- * 英の「起業大会」に初挑戦 同志社国際高 ネットで 徹夜で知恵絞り英文の企画書も
- * おひとつどうぞ トレードフェア 2004 京都 (2004年11月22日 京都経済新聞)
- * 校舎内で店巡りや手作りゲーム 西京区の福西小で体験学習 (2005年3月4日 京都新聞)
- * OECD 学習到達度調査 世界トップにフィンランド ゆとり教育で成果 (2005年3月21日 毎日中学生新聞)